



めざせ! One大阪 ISHIN TIMES

Vol.3
令和6年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391

大阪維新の会
大阪府議会議員

奥村ユキエの府政報告

万博、IRなど府民文化常任委員会で質問しました! (9月定例会 10月8日)



大阪府議会の令和6年9月定例会が9月19日~11月5日まで開会され、吉村知事提出の令和6年度一般会計補正予算62億4200万円が可決されました。万博来場サポートデスクの設置、能登半島で被災した子どもの万博会場や府内観光地への招待など、詳細は裏面をご覧ください。大阪の成長に向けて引き続き全力で取り組んでまいります。



万博の入場チケットについて

- Q** 入場チケットに関する情報発信がもっと必要ではないか。
A 先月から設置している「万博来場サポートデスク」で対面でご紹介をするなど、今後も情報発信を積極的に行っていく。
要望 ご高齢の皆さまからは、「チケットが高くて買えない」「シニア割引きはないのか」などの声をよく聞くので、何らかのインセンティブ(特典)をつけたり利用者のニーズに合う情報発信を期待している。

万博工事の進捗状況等について

- Q** 工事遅れが懸念される海外パビリオンの進捗状況について伺う。
A 9月26日時点で、タイプAの47カ国の中43か国が着工済み、タイプBとタイプCの109カ国については、本年7月に建設工事を完了し、順次参加国に引き渡され、内装工事や展示作業が進められている。
要望 これから休日や夜間の作業も多く発生すると予想されるので、引き続き進捗管理、工程管理のほうをお願いする。

IRの効果等について

- Q** 1兆円を超える経済波及効果、毎年1,000億円を超える納付金・入场料収入が見込まれる大阪IRでは、MICE施設をはじめどのような施設を予定しているのか。
A 国内最大規模の国際会議場、世界トップクラスのエンターテイメント、最高級の宿泊施設などを備え、世界中からビジネス客やファミリー層などの来訪をめざす。
要望 大阪へのさらなる投資を呼び込む大きなチャンスであり、IRで来阪された方々を国際金融都市としての取組みや中之島クロスなどへ繋ぐことで、大阪への投資を呼び込む大きな仕掛けづくりにもなると期待している。

「おおさか男女共同参画プラン」について

- Q** 特徴的な視点や基本的な考え方を伺う。
A 男女共同参画社会の実現の根幹となる「性別役割分担意識の解消に向けた意識改革」と「あらゆる取組にジェンダーの視点を取り入れること」を位置付けている。
要望 男女共同参画や女性活躍推進は、少子化対策や子育て支援などに密接に関係していると私は考えている。官民一体で、事業者の意識改革、行政の横軸の事業も考えていくことを検討いただきたい。

水都大阪の魅力発信について

- Q** 水都大阪の魅力や情報を発信するため、どのように取り組んでいるのか。
A 大川さくらクルーズへの府内小学生の無料招待事業など、水辺の魅力を見て体験していただけるような取組みを行っている。
要望 大阪は水の都。その歴史も含め、外国人観光客だけでなく地元の方にも水都大阪の魅力を知っていただき、愛着をもってもらえるよう、引き続き取り組んでいただきたい。



観光客増加に伴う混雑対策について

- Q** 今年7月に採択された、観光推進事業に対する観光庁の補助制度について伺う。
A 関西国際空港に設置する専用カウンターで荷物を預かり、指定のホテルまで配達する取組み。現在準備を進めており、年内をめどにサービスを開始する予定。
要望 府民の日常生活が不便にならないよう、宿泊税を有効に活用し、府民に配慮した施策を展開していただきたい。

地域活動

府政報告会を開催するとともに、盆踊りやだんじり祭りなどの地域行事にも参加し、堺市中区内の皆様のお声をおききしています。ご相談事等がありましたらお気軽に事務所までご連絡ください。



府政に関する相談やお問い合わせは
奥村ユキエ 事務所

〒599-8236 大阪府堺市中区深井沢町3268-1 千寿ビル5階
TEL(072)281-0120 FAX(072)281-0121
✉ info@okumura-yukie.jp
<https://okumura-yukie.jp>



検索 奥村ユキエ
フォローよろしくお願いします



大阪維新の会 大阪府議会議員団の府政報告

2025年大阪・関西万博

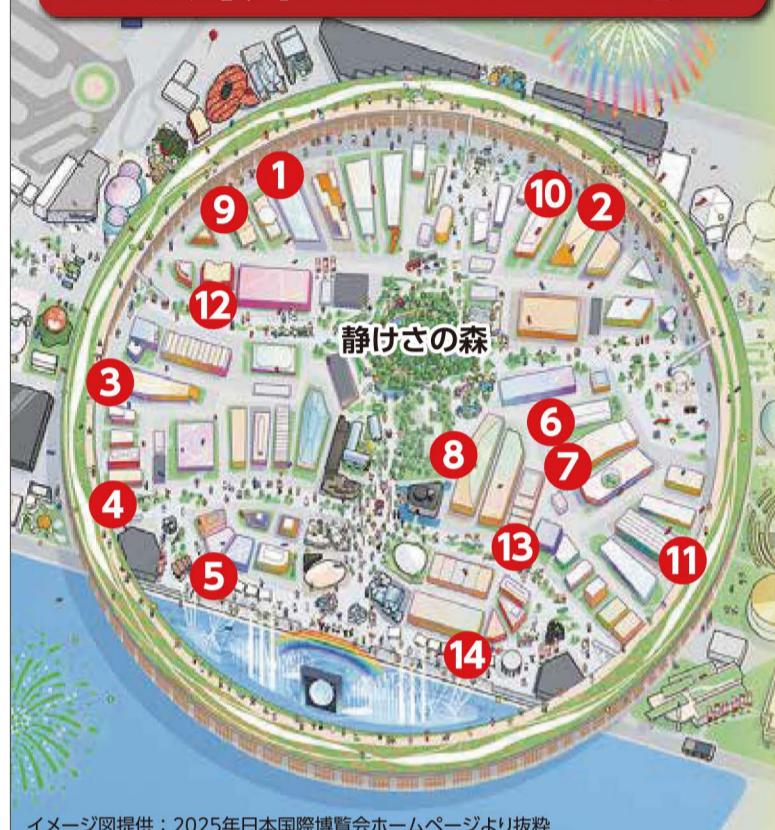
順調に進む「万博の華」海外パビリオンの建設工事

「タイプA」パビリオン、全47か国で着工へ

11月1日、「万博の華」と言われる海外パビリオンについて、吉村知事は、参加国が独自に建設する「タイプA」の47か国全てで着工の見通しとなったことを明らかにしました。内訳は、既に着工済みが46か国、11月中にも着工予定が1か国となっています。なお、日本国際博覧会協会が公表した主な海外パビリオンの配置は次のとおりです。

タイプと形式	国
A 参加国が費用を負担し 独自で建設	47
B 日本側が建てて 参加国が賃料負担	16
C 日本側が建てて 複数国が共用使用	93
X 日本側が 建設を代行する簡易型	5

主な海外パビリオンの配置



イメージ図提供：2025年日本国際博覧会ホームページより抜粋

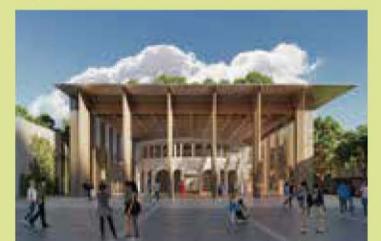
① オーストラリア



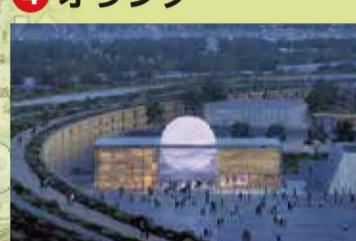
② ドイツ



③ イタリア・バチカン市国



④ オランダ



⑤ イギリス



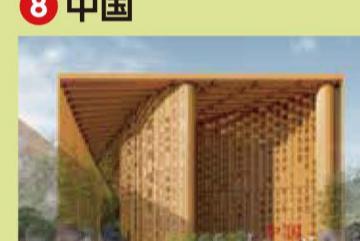
⑥ アメリカ



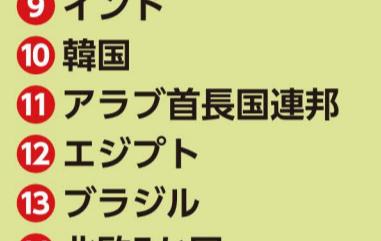
⑦ フランス



⑧ 中国



⑨ インド



⑩ 韓国

⑪ アラブ首長国連邦

⑫ エジプト

⑬ ブラジル

⑭ 北欧5か国

9月定例会提出の

令和6年度 一般会計補正予算(第2号)
総額 62億4,200万円

主な項目

万博来場サポートデスクの設置	3,843万円
能登半島地域の子どもの大阪観光への招待	4,606万円
医師の勤務環境改善の支援	59億2,353万円
新モビリティ推進事業	6,586万円
児童生徒の万博会場への招待	5,205万円
宿泊税条例改正に係る準備経費	1,831万円

チケット購入をサポートする

万博来場サポートデスク

大阪・関西万博のID取得

入場チケット購入などの手続きをサポート!



実施期間：来年10月13日までの予定(年末年始除く)

実施場所：大型ショッピングセンターや区役所など4カ所

開設時間：午前10時から午後5時まで

詳細はこちらから▶



パビリオンや催事、会場アクセスなど万博関連の情報提供も行います。

万博会場までは3つのアクセス

- 電車でのアクセス 大阪メトロ中央線で会場最寄りの「夢洲駅」から会場へ
- バスでのアクセス 駅シャトルバス、空港直行バス、中長距離バスなどで会場へ（シャトルバス運賃：JR桜島駅から350円）
- 自家用車でのアクセス 「万博P&R (パークアンドライド) 駐車場 (舞洲・尼崎・堺)」からシャトルバスで会場へ

駐車場の利用料金 需給に応じて柔軟に変動させる「ダイナミックプライシング」を導入。

最も高いケース 合計7,500円

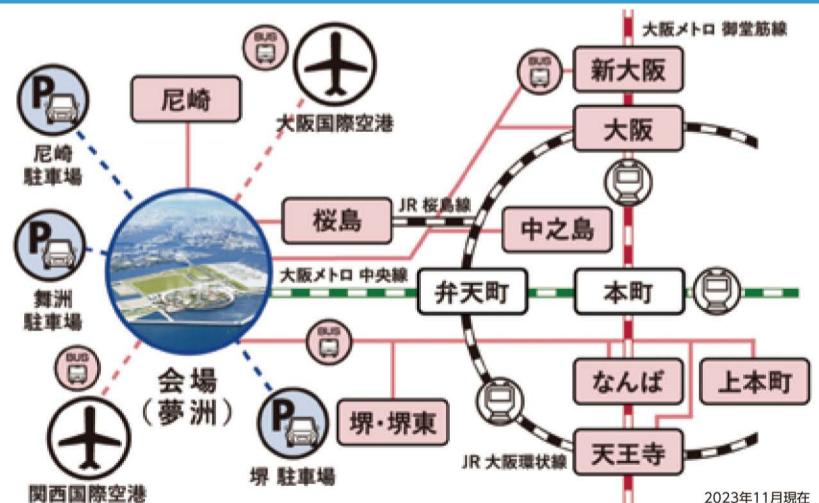
舞洲駐車場を利用 (基本料金5,500円)

混雑時間帯+500円、繁忙期+500円、一般道利用+1,000円

最も安いケース 合計4,000円

堺または尼崎駐車場を利用 (基本料金5,000円)

閑散期-500円、迂回ルート-500円



2023年11月現在

「火星の石」が万博で展示される！

一般公開は初めて

「火星の石」は、2000年に南極で日本の観測隊が発見し、その後の分析で数万年前に火星から地球に飛来した隕石であることが確認されています。

水と反応してできる成分が含まれていることから、火星に水があることを示す貴重な資料だとされています。生物の起源を示す学術的な価値も高く、万博のテーマの「いのち」に深く関わる展示になるといわれています。

「火星の石」として全期間展示されます。また、隕石のかけらも同時に展示され、触れることができる予定です。

「火星の石」(国立極地研究所提供) 高さ16cm、幅29cm (ラグビーボールぐらい)、重さ13kg▶

